



お知らせ

記者発表資料
配布日

令和元年12月3日

■発表先：米子市政記者クラブ

日野川の上細見地先かみほそみにおいて堤防整備に着手します ～『上細見地区堤防工事 着工式・現地説明会』開催のお知らせ～

日野川の上細見地先は、溢水に対し最も危険な箇所であり、昭和20年9月に発生した戦後最大の洪水が再び発生した場合において、家屋浸水や国道181号冠水などの被害が発生するおそれがある箇所です。

この度、地域住民の方々のご理解とご協力のもと、堤防整備に着手する運びとなりました。

つきましては、地域の安全と一日も早い完成を祈念して、下記のとおり「着工式及び現地説明会」を開催しますのでお知らせします。

記

日時：令和元年12月8日(日) 午前10時00分～

(30分程度を予定しています。なお、受付は9時30分から行います。)

場所：上細見地区堤防整備場所 (別添 会場位置図参照)

出席者(予定)：地元選出国會議員、伯耆町長、県議會議員、町議會議員、地元関係者 等

式次第(予定)

- ・開 式
- ・事業者挨拶
- ・来賓挨拶
- ・来賓紹介
- ・施工者紹介
- ・工事説明
- ・鍬入れ
- ・工事開始
- ・閉 式

○問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 日野川河川事務所

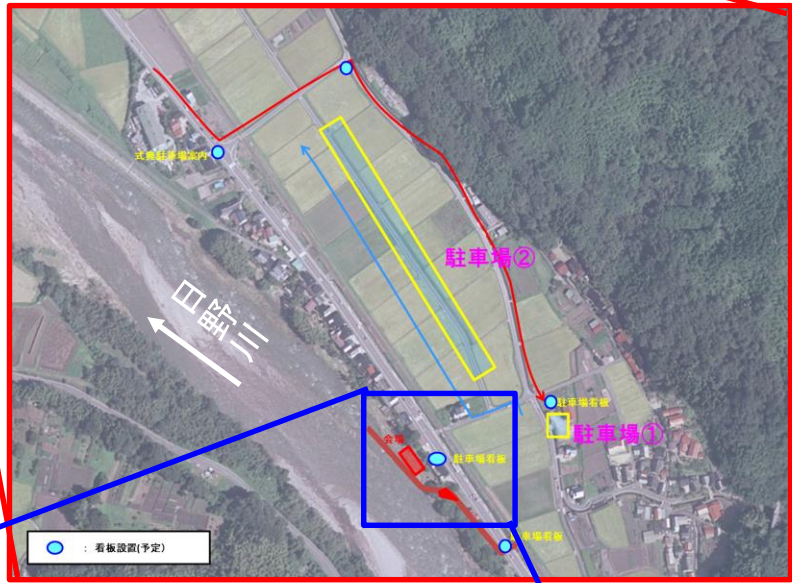
(技) 副所長 大賀 祥一 (内線204)

総務課長(着工式に関する内容) 丸亀 憲彦 (内線211)

工務課長(工事に関する内容) 神庭 治司 (内線311)

TEL (0859) 27-5484 / FAX (0859) 27-2431

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/>



・報道関係者の皆様へ
会場付近に駐車場を用意して
います。
※数に限りがあります



上細見地区堤防工事の概要

1. 事業の必要性及び概要

日野川の上細見地先は、溢水に対し最も危険な箇所であり、また、河川整備計画の目標洪水である昭和20年9月に発生した戦後最大の洪水に対し、流下能力が不足していることから、家屋浸水や国道181号冠水などの被害が発生するおそれがあります。

このため、「堤防を延ばして地域一帯を安全にする事業」として堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

さいはくぐんほうきちょうかみほそみ

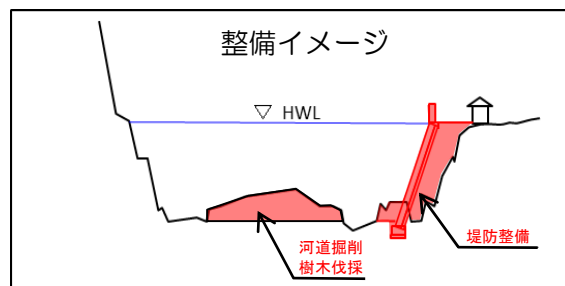
鳥取県西伯郡伯耆町上細見地先

3. 事業内容

日野川上細見地先において堤防整備等を実施します。



山陰～山陽間をつなぐ主要交通軸となる
国道181号、JR伯備線を浸水被害から守る



川際に民家が張り付いており、護岸が無く河岸洗掘の恐れがある箇所は日野川直轄区間ではこの立岩(上細見)地区のみ！



立岩(上細見)地区 (平成30年7月出水時)

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することにより、河川整備計画の目標である昭和20年9月の洪水(戦後最大洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害の防止を図ります。